



平成22年1月14日

各 位

会社名 松竹株式会社
代表者名 代表取締役社長 迫本 淳一
(コード番号 9601 東・大 各一部、札、福)
問合せ先 取締役 油谷 昇
(TEL 03-5550-1516)

(訂正・数値データ訂正)「平成22年2月期 第1四半期決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

平成21年7月15日に発表いたしました「平成22年2月期 第1四半期決算短信」の内容に一部誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。

記

1. 訂正理由

平成22年2月期第1四半期決算短信のうち、「2.連結財政状態に関する定性的情報 (2) キャッシュ・フローの状況」及び「5.四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書」の記載に一部誤りがありましたので、訂正を行います。

2. 訂正箇所

訂正箇所は_____で示しております。

[3ページ]

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(2) キャッシュ・フローの状況

<訂正前>

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は11,536百万円となり、前連結会計年度末に比べ74百万円の減少となりました。

当第1四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,653百万円となりました。これは主として、売上債権の増加1,455百万円等があったものの、減価償却費972百万円の計上及び仕入債務の増加995百万円、たな卸資産の減少856百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は5,050百万円となりました。これは主として、有価証券の取得による支出4,500百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は3,371百万円となりました。これは主として、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

<訂正後>

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は13,536百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,925百万円の増加となりました。

当第1四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,653百万円となりました。これは主として、売上債権の増加1,455百万円等があったものの、減価償却費972百万円の計上及び仕入債務の増加995百万円、たな卸資産の減少856百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3,050百万円となりました。これは主として、有価証券の取得による支出2,500百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は3,371百万円となりました。これは主として、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

[8ページ]

5. 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

< 訂正前 >

(単位 : 千円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成21年3月1日
至 平成21年5月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純損失 ()	312,498
減価償却費	972,415
減損損失	139,737
のれん償却額	108,308
賞与引当金の増減額 (は減少)	216,141
退職給付引当金の増減額 (は減少)	26,471
役員退職慰労引当金の増減額 (は減少)	13,525
貸倒引当金の増減額 (は減少)	12,025
受取利息及び受取配当金	21,599
支払利息	350,024
持分法による投資損益 (は益)	1,916
固定資産除却損	134,775
投資有価証券売却及び評価損益 (は益)	13,124
売上債権の増減額 (は増加)	1,455,348
たな卸資産の増減額 (は増加)	856,231
仕入債務の増減額 (は減少)	995,819
その他	571,457
小計	2,186,413
利息及び配当金の受取額	25,050
利息の支払額	296,651
法人税等の支払額	261,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,653,360

投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出	243,512
定期預金の払戻による収入	393,114
現金及び預金 (責任財産限定対象) の増減額 (は増加)	196,108
信託預金 (責任財産限定対象) の増減額 (は増加)	122,509
有価証券の取得による支出	4,500,000
有形固定資産の取得による支出	829,336
無形固定資産の取得による支出	59,420
投資有価証券の売却による収入	49,791
貸付けによる支出	4,600
貸付金の回収による収入	95,734
その他	25,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,050,492

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成21年3月1日
至平成21年5月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の純増減額（は減少）	1,021,000
長期借入れによる収入	1,000,000
長期借入金の返済による支出	1,213,769
長期借入れ（責任財産限定）による収入	31,000,000
長期借入金（責任財産限定）の返済による支出	25,999,500
リース債務の返済による支出	4,506
自己株式の取得による支出	18,344
自己株式の売却による収入	547
配当金の支払額	371,114
少数株主への配当金の支払額	854
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>3,371,458</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	<u>2</u>
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	<u>25,675</u>
現金及び現金同等物の期首残高	11,610,760
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8,396
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	57,344
現金及び現金同等物の四半期末残高	<u>11,536,136</u>

< 訂正後 >

(単位 : 千円)

当第1四半期連結累計期間
(自 平成21年3月1日
至 平成21年5月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 ()	312,498
減価償却費	972,415
減損損失	139,737
のれん償却額	108,308
賞与引当金の増減額 (は減少)	216,141
退職給付引当金の増減額 (は減少)	26,471
役員退職慰労引当金の増減額 (は減少)	13,525
貸倒引当金の増減額 (は減少)	12,025
受取利息及び受取配当金	21,599
支払利息	350,024
持分法による投資損益 (は益)	1,916
固定資産除却損	134,775
投資有価証券売却及び評価損益 (は益)	13,124
売上債権の増減額 (は増加)	1,455,348
たな卸資産の増減額 (は増加)	856,231
仕入債務の増減額 (は減少)	995,819
その他	571,457
小計	2,186,413
利息及び配当金の受取額	25,050
利息の支払額	296,651
法人税等の支払額	261,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,653,360
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	243,512
定期預金の払戻による収入	393,114
現金及び預金 (責任財産限定対象) の増減額 (は増加)	196,108
信託預金 (責任財産限定対象) の増減額 (は増加)	122,509
有価証券の取得による支出	2,500,000
有形固定資産の取得による支出	829,336
無形固定資産の取得による支出	59,420
投資有価証券の売却による収入	49,791
貸付けによる支出	4,600
貸付金の回収による収入	95,734
その他	25,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,050,492

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成21年3月1日
至平成21年5月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	1,021,000
長期借入れによる収入	1,000,000
長期借入金の返済による支出	1,213,769
長期借入れ(責任財産限定)による収入	31,000,000
長期借入金(責任財産限定)の返済による支出	25,999,500
リース債務の返済による支出	4,506
自己株式の取得による支出	18,344
自己株式の売却による収入	547
配当金の支払額	371,114
少数株主への配当金の支払額	854
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>3,371,458</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	<u>2</u>
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	<u>1,974,324</u>
現金及び現金同等物の期首残高	11,610,760
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	8,396
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	57,344
現金及び現金同等物の四半期末残高	<u>13,536,136</u>

以上